

# 環境負荷の低減を図る観光地に対する客観評価体系構築に関する実証調査

## 概要

北海道の豊かな自然環境を活かして、持続的で、かつ、国際競争力の高い魅力ある観光地づくりを進めるため、環境負荷の低減を図る観光地について、国際的にも通用しうる総合的な客観評価・格付け体系の構築に向けた実証調査を行う。

## 背景・課題

- 観光分野が環境変化の影響を受けやすいと同時に、環境に影響を与える可能性があることを踏まえ、「**観光分野においても環境保全に積極的な役割を果たすべき**」との認識の高まり
- 北海道は、豊かな自然環境を活かして、国内外の多くの観光客を魅了
- このため、北海道においては、観光地における環境保全を図る必要性が高い。
- そこで、環境負荷の低減を図る取組の程度を観光地単位で総合的に客観評価・格付けする仕組みを構築し、「**環境負荷の低減を図る取組の程度及び効果の“見える化”**」を図る。

## 調査内容

- 総合的な客観評価・格付け体系の基本設計、指標、評価手法等の試行的実施と検証による開発
- 観光地の環境負荷低減に取り組む地域の意欲・創意工夫を引き出すための運用手法の検討
- 評価・格付け結果の活用方策及び精度・信頼性の一層の向上に向けた方策の検討

## 成果・効果

- **観光地の環境負荷を低減させる地域の発意・活動の促進**
- 環境負荷低減に取り組む観光地のブランド価値の向上、入り込み客の増加等による地域経済の活性化

## 調査イメージ

